

伊根町

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

学習支援充実事業

事業の経過・背景・課題

複式学級を編制する学年においては、例えば、「授業については、担任教員が2つの学年を指導しなければならないこと」や「1人の担任が複数の学年への指導や授業準備、教材研究を行う」といったことがあるため、一年後に中学校進学を控えた複式学級在籍児童一人一人の学力充実に向け、きめ細かな指導を行う。

取組内容

交付実績額： 1,096 千円

・複式学級（5・6学年）における会計年度任用職員（講師）による学習指導の実施



事業の成果・今後の展望等

児童一人一人に対してきめ細やかな指導ができるため、授業内容をしっかり身に付け、中学校進学につなげることができた。引き続き、小規模校特有の課題を解決できるよう事業を展開するとともに、複式学級のみならず、児童生徒一人一人に対して、きめ細かな指導を継続することにより、学力向上を図る。

問い合わせ先

伊根町教育委員会（0772-32-0718）

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

学習支援充実事業（学習支援 A I ロボットの活用）

事業の経過・背景・課題

中学校進学に向け、小 6（5 名）の複式学級解消のため、町単費で講師を任用することにより、児童一人一人に対してきめ細やかな指導を行う。

取組内容

交付実績額： 428 千円

○学習支援 A I ロボットの活用

- ・小学校で複式学級を編成する2学級に1台ずつ A I ロボット配備
- ・教員が直接学習指導を行っている間、もう一方の学年で A I ロボットによる授業を展開（交互に実施）

〔 A I ロボット「ユニボ先生」〕

- ・子どもと対話しながら学習を指導する先生ロボット
- ・できれば褒めて、できなくても励ましてくれるなど、
会話を通して子どもの学習意欲を促進
- ・ディスプレイ（お顔）には、問題や解答が表示され、
タッチパネルとしても機能



事業の成果・今後の展望等

複式学級の、一方の学年を担当が直接指導している間、もう一方の学年の児童に対して音声と視覚で指導を行うことにより、児童の待ち時間を減少させるだけでなく、適切な学習環境を提供することができた。児童が集中力を持続させ、意欲的に学習に取り組めるよう AI ロボットを活用し、学力向上を図る。

伊根町

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

読書支援サービス導入事業

事業の経過・背景・課題

伊根町内の全ての小中学校がへき地学校もしくはへき地に準ずる学校であり、町内には書籍を購入できる店舗が少ない。町立の図書室はあるものの児童生徒が気軽に通える距離ではなく、保護者等による車での送迎が必要である。また、各学校の図書室に配架の書籍には限りがあり、児童生徒が閲覧している間、他の児童生徒は同じ書籍の閲覧ができない。

日々の授業だけでなく、I C Tの更なる利活用を図るため、1人1台タブレット端末を使用した新たな読書活動の推進に取り組む。

取組内容

交付実績額： 178 千円

- ・1人1台タブレット端末に電子書籍読書支援サービス「読書館」を導入
- ・児童生徒が同時に同じ書籍を閲覧できる、公平な読書環境の整備

〔電子書籍読書支援サービス「読書館」〕

- ・教科書採用図書や図書館選定図書などをはじめ約15,000冊の蔵書
- ・朝読書による一斉利用やオンライン教材としてコンテンツを利用することが可能
- ・学校でも自宅でも、いつでもどこでも読みたい本が読める



事業の成果・今後の展望等

電子書籍は、いつでもどこでも読めるため、読書を習慣づけることができ、文章の読解力を身に付けることや多様な表現方法に触れることで、文章力など国語力の向上につながった。今後も公平な読書環境を整備することで、児童生徒の読書活動の充実を図っていきたい。

問い合わせ先

伊根町教育委員会（0772-32-0718）